



平成28年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年1月29日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 コア

コード番号 2359 URL <http://www.core.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長執行役員 (氏名) 松浪 正信

問合せ先責任者 (役職名) 取締役専務執行役員 最高財務責任者 (氏名) 市川 卓

TEL 03-3795-5111

四半期報告書提出予定日 平成28年2月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第3四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第3四半期	13,466	2.9	287	115.2	349	131.7	232	212.5
27年3月期第3四半期	13,088	△5.6	133	—	150	—	74	249.9

(注) 包括利益 28年3月期第3四半期 185百万円 (△0.0%) 27年3月期第3四半期 185百万円 (350.7%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第3四半期	16.79	—
27年3月期第3四半期	5.43	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年3月期第3四半期	14,935	7,665	51.2
27年3月期	15,256	7,687	50.2

(参考) 自己資本 28年3月期第3四半期 7,646百万円 27年3月期 7,663百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				合計
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	—	—	20.00	20.00
28年3月期	—	—	—	—	—
28年3月期(予想)	—	—	—	20.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	21,000	11.0	900	39.7	900	34.7	600	62.1	43.70

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

28年3月期3Q	14,834,580 株	27年3月期	14,834,580 株
28年3月期3Q	930,822 株	27年3月期	1,034,422 株
28年3月期3Q	13,849,995 株	27年3月期3Q	13,712,296 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間の我が国経済は、政府の景気対策等の効果もあり企業収益の改善に伴う雇用、所得環境の回復により穏やかな回復基調で推移したものの、世界経済の下振れリスクなどが顕著化し、依然として先行き不透明な状況が続いています。

情報サービス産業においては、国内経済の緩やかな回復を背景に企業の成長のためのIT投資には意欲的な面が見られ、また金融機関の大型案件、マイナンバー制度の対応などにより堅調に推移しております。

このような状況の下、当社グループは、積極的受注活動、品質向上の強化に努め、既存のSI (System Integration) ビジネスの更なる強化、また当社が長年培ってきたGNSS (Global Navigation Satellite System) 関連技術による次世代にむけたサービス提供など、差別化を図った自社製品を中心としたソリューションビジネスの展開を図ってまいりました。

この結果、当第3四半期連結累計期間における売上高は13,466百万円 (前年同四半期比2.9%増)、営業利益は287百万円 (同115.2%増)、経常利益は349百万円 (同131.7%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は232百万円 (同212.5%増) となりました。

セグメント別の事業の状況は次のとおりです。

[セグメント情報に関する定性的情報等]

	売上高							
	S I ビジネス		ソリューション ビジネス		その他		計	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第3四半期	10,996	3.6	2,437	△1.1	32	303.8	13,466	2.9
27年3月期第3四半期	10,614	△4.1	2,465	△11.7	8	42.1	13,088	△5.6
(参考)27年3月期	14,860		4,055		10		18,925	

	営業利益又は営業損失 (△)							
	S I ビジネス		ソリューション ビジネス		その他		計	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第3四半期	571	61.4	△290	—	6	△43.0	287	115.2
27年3月期第3四半期	353	186.7	△231	—	11	5.7	133	—
(参考)27年3月期	606		18		18		644	

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸業及び売電事業であります。

2 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

3 パーセント表示は、対前年同四半期増減率を示しております。

<SIビジネス>

車載関連開発や金融機関向け大型統合システム開発が伸長し、売上高は10,996百万円（前年同四半期比3.6%増）となりました。営業利益は、要員稼働率を中心として生産性が向上したこと等により571百万円（同61.4%増）となりました。

<ソリューションビジネス>

電子テロップの売上は堅調に増加しましたが、資産管理・PLM製品の販売が低調に推移したことにより売上高は2,437百万円（前年同四半期比1.1%減）となりました。利益面では、新規ソリューションの早期確立と既存製品の機能強化を目的とした先行投資を増加させたことにより、営業損失は290百万円（同58百万円損失増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べ757百万円減少し、6,375百万円となりました。これは、仕掛品が431百万円増加しましたが、受取手形及び売掛金が1,262百万円減少したことなどによるものです。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ436百万円増加し、8,559百万円となりました。これは、有形固定資産が207百万円、投資その他の資産が127百万円増加したことなどによるものです。

この結果、総資産は321百万円減少し、14,935百万円となりました。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べ441百万円減少し、6,182百万円となりました。これは、賞与引当金が294百万円、未払法人税等が160百万円減少したことなどによるものです。

固定負債は、前連結会計年度末に比べ141百万円増加し、1,086百万円となりました。これは、長期借入金が143百万円減少しましたが、その他が285百万円増加したことなどによるものです。

この結果、負債合計は299百万円減少し、7,269百万円となりました。

(純資産)

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ21百万円減少し、7,665百万円となりました。これは、親会社株主に帰属する当期純利益が232百万円となりましたが、配当金の支払い284百万円があったことなどによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年3月期の通期業績予想につきましては、平成27年4月27日に公表しました業績予想から現時点において変更はありません。

なお、業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は、今後様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号 平成25年9月13日）、「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号 平成25年9月13日）及び「事業分離等に関する会計基準」（企業会計基準第7号 平成25年9月13日）等を、第1四半期連結会計期間から適用し、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第3四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
(資産の部)		
流動資産		
現金及び預金	1,451,809	1,520,373
受取手形及び売掛金	4,526,568	3,263,767
有価証券	40,000	—
商品及び製品	91,393	143,669
仕掛品	390,918	822,759
原材料及び貯蔵品	50,472	73,680
その他	584,206	556,130
貸倒引当金	△2,435	△4,819
流動資産合計	7,132,932	6,375,561
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,923,356	1,848,195
土地	3,820,951	3,820,951
その他(純額)	214,842	497,390
有形固定資産合計	5,959,149	6,166,537
無形固定資産	327,232	428,138
投資その他の資産	1,837,009	1,964,995
固定資産合計	8,123,391	8,559,671
資産合計	15,256,323	14,935,232
(負債の部)		
流動負債		
買掛金	1,438,465	1,354,133
短期借入金	3,444,031	3,438,612
未払法人税等	179,841	19,546
賞与引当金	588,665	294,481
受注損失引当金	5,267	9,235
製品保証引当金	11,206	12,280
その他	956,386	1,054,534
流動負債合計	6,623,864	6,182,822
固定負債		
長期借入金	495,168	351,640
役員退職慰労引当金	184,689	184,689
退職給付に係る負債	30,389	30,389
その他	234,849	519,890
固定負債合計	945,096	1,086,609
負債合計	7,568,961	7,269,432

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
(純資産の部)		
株主資本		
資本金	440,200	440,200
資本剰余金	152,412	152,412
利益剰余金	7,778,325	7,726,704
自己株式	△949,472	△871,681
株主資本合計	7,421,464	7,447,636
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	201,503	161,853
為替換算調整勘定	40,673	36,984
その他の包括利益累計額合計	242,177	198,837
非支配株主持分	23,720	19,326
純資産合計	7,687,362	7,665,799
負債純資産合計	15,256,323	14,935,232

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)
売上高	13,088,123	13,466,298
売上原価	10,345,342	10,736,080
売上総利益	2,742,780	2,730,218
販売費及び一般管理費	2,609,211	2,442,756
営業利益	133,568	287,461
営業外収益		
受取利息	2,815	9,388
受取配当金	39,864	30,928
持分法による投資利益	—	19,541
受取賃貸料	20,263	25,771
補助金収入	1,846	8,119
その他	13,256	15,770
営業外収益合計	78,047	109,518
営業外費用		
支払利息	40,284	37,149
持分法による投資損失	9,048	—
賃貸収入原価	7,106	8,758
その他	4,541	2,037
営業外費用合計	60,981	47,945
経常利益	150,634	349,034
特別利益		
固定資産売却益	5	—
新株予約権戻入益	34,599	—
投資有価証券清算益	1,066	—
その他	1,100	—
特別利益合計	36,771	—
特別損失		
投資有価証券売却損	1,385	—
投資有価証券清算損	—	115
セカンドキャリア支援費	82,098	—
その他	161	—
特別損失合計	83,646	115
税金等調整前四半期純利益	103,759	348,919
法人税、住民税及び事業税	15,539	37,786
法人税等調整額	15,985	82,561
法人税等合計	31,524	120,348
四半期純利益	72,235	228,571
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△2,179	△4,005
親会社株主に帰属する四半期純利益	74,414	232,576

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年12月31日)
四半期純利益	72,235	228,571
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	105,125	△33,420
為替換算調整勘定	583	△596
持分法適用会社に対する持分相当額	7,093	△9,518
その他の包括利益合計	112,802	△43,535
四半期包括利益	185,037	185,035
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	187,024	189,237
非支配株主に係る四半期包括利益	△1,986	△4,201

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第3四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注)1	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	S I ビジネス	ソリューション ビジネス	計			
売上高						
外部顧客への売上高	10,614,892	2,465,228	13,080,121	8,002	—	13,088,123
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	99,542	99,542	27,620	△127,163	—
計	10,614,892	2,564,770	13,179,663	35,622	△127,163	13,088,123
セグメント利益又は 損失 (△)	353,930	△231,538	122,392	11,176	—	133,568

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸業及び売電事業であります。

2 調整額は、セグメント間取引消去であります。

3 セグメント利益又は損失の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注)1	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	S I ビジネス	ソリューション ビジネス	計			
売上高						
外部顧客への売上高	10,996,455	2,437,527	13,433,982	32,315	—	13,466,298
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	78,415	78,415	16,941	△95,357	—
計	10,996,455	2,515,943	13,512,398	49,257	△95,357	13,466,298
セグメント利益又は 損失 (△)	571,248	△290,158	281,090	6,371	—	287,461

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸業及び売電事業であります。

2 調整額は、セグメント間取引消去であります。

3 セグメント利益又は損失の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。